

開催協議会名	令和5年第4回雲南警察署協議会		
開催日時	令和5年11月29日（水）午後2時から午後4時まで		
出席者	協議会委員	8人（若林委員欠席）	
	警察署	10人（署長、副署長、各課・交番所長）	
会議・協議	署長からの 諮問	概要	<p>令和6年速度取締り指針</p> <p>交通課長が、本年の人身交通事故、死者数の状況と交通取締実績に基づく来年の速度取締りの重点路線、実施方法等について説明し、協議した。</p>
		答申(意見等)	<p>○ 速度取締りの重点路線、エリアの公開はされているが、時には、もっとピンポイントで「今日はここで速度取締りを実施する。」と明らかにすることはしないのか。</p> <p>【回答】交通課長</p> <p>以前、新聞紙上で公表していたこともあったが現在はしていない。</p> <p>署のホームページで掲載している。</p> <p>取締りの実施にかかわらず、車を運転する方には常に適度な緊張感を持ち、交通事故防止に努めていただきたい。</p> <p>○ 速度取締りは速度が速い車に対するものと認識しているが、時々、速度が極端に遅い車があり後続車のドライバーがイライラするようなことがあるが、極端に遅い車に対する取締りはしないのか。</p> <p>【回答】交通課長</p> <p>速度取締りは基本的には最高速度違反についてのものであるが、渋滞の原因となる極端に速度が遅い車があることも承知している。</p> <p>そのような車を運転している人は、眠気を催している、体調が悪い等の場合も考慮されるので、警察に通報してもらっても構わない。通報があれば警察で確認する。</p>

業務説明	概要	<p>1 特殊詐欺被害防止寸劇映像の視聴 生活安全課長が、同課と三成広域交番で作成した「預貯金詐欺防止」（当協議会副会長内田氏が被害者役で出演）映像（約13分）について説明、その後、出席者で同映像を視聴し意見交換した。</p>
	(意見等)	<p>○ だまされたふり作戦の例、取組はあるか。 【回答】 刑事課長 早い段階で認知すれば捜査員を潜入させ、送付・受取型に誘導して検挙を試みることとなるが当署では検挙事例はない。</p>
	概要	<p>2 出前オープンポリスの開催 地域課長が、10月15日、さくらおろち湖で開催した出前オープンポリスの状況について説明、意見交換した。</p>
	(意見等)	<p>○ 警察官が身近に感じられる良い取組、今後も継続すべき。</p>
委員からの意見等	<p>1 今後の警察の広報活動等について コロナ禍の3年でブランクがあると思うが、これを好機として、3年前までの、警察に人を呼んで行う型ではなく、出前オープンポリスのように警察が出向いで実施する活動に重点をおくべき、広報活動に限らず地域の行事等にも警察官が出て行くことが必要ではないか。</p> <p>2 自転車用のヘルメット着用が義務化されるのか。女性がかぶりやすいヘルメット、ヘルメットの無償配布も検討すれば着用が進むと思う。</p> <p>3 警察官募集に苦労されている中で、警察官は敷居が高い等の声もあるが、地元の駐在さんはとても良い人柄で頼もしく、頼りにしているし心強い。駐在さん個人の携帯電話番号で気安く相談させてもらっていて、地域の信頼が厚く、結果的に警察への好感度がアップしている。いろいろあっても個々の警察官が担う部分</p>	

も大きい。

備考

第23回警察署協議会連絡会議の伝達
会長から上記会議における

- 自転車用ヘルメット着用促進策（浜田署）
- 巡回連絡用ポストカードの作成配布（益田署）
- 警察官募集活動
- 特殊詐欺被害防止対策

の協議、警察本部通信指令室の視察状況について説明を受けた。

写真



特殊詐欺ミニドラマの視聴



交通課長の説明



地域課長の説明



諮問・協議状況